

補助事業番号 2022M-121
補助事業名 2022年度公設工業試験研究所等における機械設備拡充補助事業
補助事業者名 地方独立行政法人 青森県産業技術センター

1 補助事業の概要

県内企業への技術支援を行うため、最新の機器を整備し、県内企業の既存技術の更なる発展と新たな技術開発により県内企業の機械加工技術力の向上を図る。

2 予想される事業実施効果

センターが実施している「依頼試験」、「技術相談」、及び「共同研究」において、以下の事業実施効果が期待できる。

(1) マルチセンサ形状測定機

県内の機械製造業及び金属加工関連の事業者の利用により、以下のような品質管理における要求への対応が可能となり、地域中小企業の技術力と競争力の向上が図られる。

- ・ 樹脂やゴム等の柔らかい材料と金属の複合部品の寸法・形状測定
- ・ 接触式プローブでは測定できない小穴や溝の形状を有する部品の寸法・形状測定
- ・ 形状や材質に応じ接触式と非接触式測定を適切に切替る迅速かつ高精度な測定、これにより、将来のニーズを視野に入れた企業の技術開発を支援し、地域の産業振興に大きく寄与することが期待できる。

(2) ロックウェル硬さ試験機

県内の機械製造業及び金属加工関連の事業者の利用により、以下のような品質管理における要求への対応が可能となり、地域中小企業の技術力と競争力の向上が図られる。

- ・ 曲面補正機能による品質評価の高精度化
- ・ 統計演算機能を用いた品質管理

さらに、現行装置では対応できなかった円筒形状内面や凹部の測定が可能になることで、将来のニーズを視野に入れた企業の技術開発を支援し、地域の産業振興に大きく寄与することが期待できる。

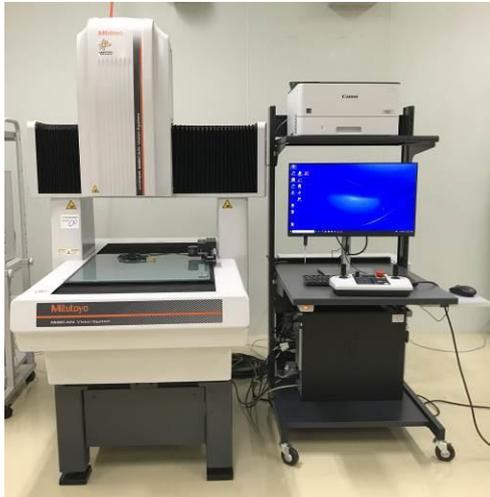
3 本事業により導入した設備

① マルチセンサ形状測定機

(https://www.aomori-itc.or.jp/soshiki/kougyou_hachinohe/support/multisensor.html)

接触式プローブと画像センサを複合的に組合せ、様々な材質・形状の部品の寸法・形

状を測定する装置である。この機器の導入により、機械製造業及び金属加工業の依頼試験や機器貸出等による技術支援に使用され、地域の中小企業の技術力と競争力の向上に役立つ。



装置およびPC



画像センサ（左）および
接触式プローブ（右）

② ロックウェル硬さ試験機

(https://www.aomori-itc.or.jp/soshiki/kougyou_hachinohe/support/rockwell.html)

様々な形状の金属材料や製品の硬さを測定する装置である。この機器の導入により、機械製造業及び金属加工業の依頼試験や機器貸出等による技術支援に使用され、地域の中小企業の技術力と競争力の向上に役立つ。



装置外観



円筒内面の硬さ測定

設置場所：【地方独立行政法人青森県産業技術センター八戸工業研究所】

③ 本事業に係る印刷物等

特に無し

4 事業内容についての問い合わせ先

団 体 名： 地方独立行政法人 青森県産業技術センター

(チホウドクリツギョウセイホウジン

アオモリケンサンギョウギジュツセンター)

住 所： 〒036-0522

青森県黒石市田中82-9

代 表 者： 理事長 坂田裕治 (サカタユウジ)

担当部署： 八戸工業研究所 (ハチノヘコウギョウケンキュウシヨ)

担当者名： 〈マルチセンサ形状測定機に関する問い合わせ〉

技術支援部 研究員 飯田勇氣 (イイダ ユウキ)

〈ロックウェル硬さ試験機に関する問い合わせ〉

技術支援部 研究員 加藤大樹 (カトウ タイキ)

電話番号： 0178-21-2100

F A X： 0178-21-2101

E-mail： kou_hachinohe@aomori-itc.or.jp

U R L： <http://www.aomori-itc.or.jp/>